

細ちゃんの独り言 NO6

- > 『愛』に定義があるとするなら、やはり信じること、でしょうか？そして常に相手に
- > 関心を持つこと、でしょうか？
- > 会社の朝礼で『職場の教養』というものを毎朝読んでいます。
- > その一節にあったのですが、マザーテレサが『愛』の対義語は『無関心』』と言っ
- > たそうです。
- > 深いですね。
…社員研修している『ハウズの木村社長』のときの女性社員の江島さんからのメールです。
なかなか、元気で明るい、すばらしい女性です。こんな素直な社員がいたらいいですね。

……私からのメールの返事です。何かの参考になれば、幸いです。

愛は『信じる』という…決意です。

だから

社長は、社員だから『愛する』んです。

親は、自分の子供だから『愛する』んです。

夫は、自分の妻だから『愛する』んです。

……どんなことがあっても、苦しくても、継続しなければいけないのです！

愛には、二通りの愛があります。

一つは『奪う愛』…これは自己都合・利己的な打算の愛です。

だから継続しません。いつか破綻します。

もう一つは『与える愛』です。

……これが本当の愛、真実の愛。

与え続けること、そのためには『決意』が必要であり、継続するために『ねばり』が必要です。

相手の立場に立ち、無償の愛だから、美しいんだなあー。。。感動があるんだなあー。。。

もし、結婚する『相手』を選ぶとしたら

『奪う愛』と『与える愛』どちらが、いいかな？

そうなんです。

与える愛ですね。

だから、愛してくれる人を選んではいけませんよ。

……だって、『愛情』は醒めるものです。…『愛』は醒めないけどね。

結論：自分が『愛し続けられる決意できる』人を選べば、きっといつまでも幸せになれます。

なんてね。

愛の個人授業でした。

ははは。。。

では、お休みなさい。

『奪う愛』だった細ちゃんでした。…今は『与える愛』に変革中ですよばい！！うふふ